

ドア錠
1
丁番
2
スライド 丁番
3
開き戸 金具
4
引戸錠
5
引戸 金具
6
上吊式 引戸金具
7
移動 間仕切 金具
8
折戸 金具
9
室内用 アルミ建具
10
取手・ 引手
11
スライドレール ワイヤー バスケット
12
収納・ 吊戸金具
13
その他の 家具金物
14
物干金具・ 諸金具
15
真鍮 アティック
16
設計 施工 ガイド
会社案内

金具の選択について

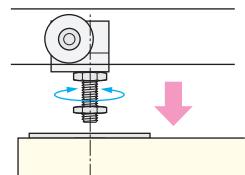


Q3 HDシステムガイドランナーの吊り車 HD-22を2個使い、吊元無しのフリーオープンタイプとして使えますか？



使用できません。

HD-22は吊元固定タイプ専用のガイド部材です。補助的に戸の荷重を受ける吊り車ですので、無理に使用すると、車がスムーズに走行しない、上下調整ボルトが緩んできて戸が傾く、などのトラブルの原因となりますので、絶対に使用しないでください。



Q4 370～389ページのHRシステムで、下部レールはHD-07を使用したいと思っています。下部ガイドとして、HD-71とHD-72を使用することはできますか？



使用できません。

HD-72は吊元固定納まり専用の金具で、吊元仮固定やフリーオープンで使用すると、ピボット(HD-71)がスライダー(HD-72)から外れてしまう場合があります。



Q5 重量SDシステムのレールSD-1000の中に、異なるシリーズの吊り車HR-220を入れて使用することができますか？



使用できません。

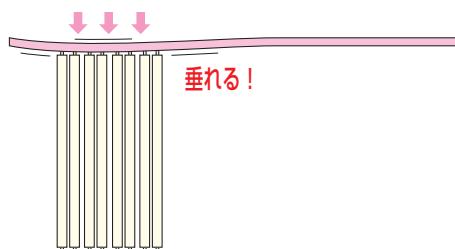
吊り車の車輪の形状とレールの断面形状には密接な関係があり、一番良好な走行状態になるように組み合わせて設計されています。
アトムの折戸システム金具にはいろいろな種類があり、異なるシステム間のレールと吊り車が、たまたま合うこともありますが、安易にカタログ記載以外の組み合わせで使用されると、走行不良や故障の原因となります。



Q6 開口部が広いので、4組ほどの折戸をフリーオープンタイプにして吊りたいのですが、天井の強度が持つか心配です。何か良い解決方法がありますか？



折戸の組数が多い場合、吊り車による上吊り式折戸を全開にして1ヶ所に集めた時には、天井の一部にかなりの集中荷重がかかることが予想されます。このようなケースには、下荷重式折戸金具 UDシステムの使用をお勧めします。下荷重式折戸金具は、折戸の荷重を床側の下車で受けますので、天井側への負荷はほとんどかかりません。



そんな場合は

